

平成27年度「市民と議会の対話集会」において後日回答することとした意見交換の記録及び行政からの回答

①

会場・項目	神坂会場 ・ 火葬場
会場での質問・回答	<p>質問 ・ 火葬場建設の主な反対理由は何か。</p> <p>回答 ・ 前述の銭亀地区では地元の同意が頂けず断念したと執行部から報告を受けました。川上(かおれ)地区は河川敷で危険ではないかと心配する声もあり再検討中である旨を耳にしているが、<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 環境施設建設推進室
行政からの回答	<p>・川上(かおれ)地区の候補地の調査を実施しましたが、北側の山が急傾斜で上部に谷もあり、堰堤が作られていることや河川沿いという防災上の懸念等もあることから断念しました。今後は議員の皆様のご協力もいただきながら、あらためて市で候補地を選定し進めていきます。</p>

②

会場・項目	神坂会場 ・ 有害鳥獣対策
会場での質問・回答	<p>質問 ・ <u>南木曾町では柴犬を飼って訓練をして、猿、鹿、イノシシ等の被害対策に対応している</u>と聞き及んでいる。中津川市でもどうか。</p> <p>回答 ・ 柴犬の話は初めて伺いました。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	農林部 農業振興課
行政からの回答	<p>・当市でも2頭の犬(柴犬、紀州柴犬 mix)を飼い主が長野オールドック訓練センターで訓練しモンキードックとなっています。</p> <p>・訓練費用の一部は中津川市鳥獣害防止総合対策協議会で助成しています。</p>

③

会場・項目	神坂会場 ・ 基盤整備
会場での質問・回答	<p>質問 ・ <u>湯舟沢に大久手用水がある。相当、水量もあるので、ここに水力発電が出来るよう整備したらどうか。</u>神坂、落合の地域おこしにもつながる。</p> <p>回答 ・ 水力発電は国でも新エネルギーとして推奨している案件です。大変興味深いので現地視察もさせて頂き<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 環境政策課
行政からの回答	<p>・市の施策として地域の活性化に結びつく小水力発電の導入促進を進めているところです。専門家を入れた調査を実施させていただきます。</p>

④

会場・項目	福岡会場 ・ 産業廃棄物処理施設問題
会場での質問・ 回答	<p>要望 ・ 産廃処理施設設置計画に絡んで現在、裁判を起こしている。県は許可を取り消しているものの、環境省がOKしたのものには何も言えないと聞いている。</p> <p>・ その許可は100年でも続く許可と聞いている。八布施地区は農業を活かしたまちづくりをやっていきたい。表彰を受けられる所まで行っている。そんな地域に産廃は要らない。</p> <p>・ <u>市議会に対して請願を出したいと考え、あとは紹介議員のみ整えば出せる手前まで行ったが、事務局から裁判中のためダメと言われ涙を吞んで引き下げた経緯がある。今後どなたか紹介議員となって頂き、中津川市に産廃は要らないと意思表示をして頂きたい。恐らくマスコミにも取り上げられるだろうし、定住推進にも繋がる。是非お願いしたい。</u></p> <p>回答 ・ 環境省は、地域全体のことでなく産廃処理施設のみを考えているような印象もあります。ご指摘の事務局の判断は、請願ができないということは法的には無いかもしれないが司法には食い込めないという判断から来ているかもしれないです。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	議会事務局
行政からの回答	・ 係争中の裁判事件や判決の変更を求める請願については、一般的には請願することはできないとされていることから、議会事務局では、「係争中の案件に関する請願は難しい」とご案内しました。

⑤

会場・項目	福岡会場 ・ 市政懇談会
会場での質問・ 回答	<p>要望 ・ <u>市政懇談会の報告も住民には何のことか分からない。話し合われたことは、その場に居ない人にもしっかり伝えてほしい。</u></p> <p>回答 ・ <u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	企画部 広報広聴課
行政からの回答	<p>・ 各地区での懇談要旨をまとめ、懇談開催の概ね2ヵ月後に各出先事務所へ報告しています。</p> <p>・ 広報紙「広報なかつがわ」では紙面に限りがあるので全体概要をまとめてお知らせしています。</p> <p>・ 詳細については全15地区の懇談要旨を市ホームページに掲載してお知らせしています。</p>

⑥

会場・項目	福岡会場 ・ 新衛生センター
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・新衛生センターの件についても、最終的に6か所に絞られ恵北3か所、中津川3か所となり、今の場所となったのは、どこでどう決まったのか。会議を何十回もやったと聞いているが、<u>地元との話し合いだけで、257号線沿線や福岡地内の住民は細かい話を聞いていない。</u> どういう経緯で福岡に決まったのか。</p> <p>回答 ・新衛生センターの件については、これからどう進めていき、どう周知していくのかを十分議論しました。まずは地元に対して説明を行い、その場で情報を広げてほしいとお願いしましたが、なかなか進まなかったです。努力が足りなかったかもしれませんが、勝手に決めているということではないので、ご理解頂きたいです。<u>執行部に確認します。</u></p> <p>質問 ・新衛生センターの件について、ミックス事業という表現からいつの間にか衛生センターという表現に変わっている。<u>苗木で反対されて高山にきたことの説明があったのは高山の中でも川沿いの人のみであった。</u>高山の住民全体にとって付知川は非常に重要な川で、子供たちは川で泳いでいるし、下流には料理屋さんもある。納得しにくい場所である。もう決まってしまったことなのか、あるいは考えなおす余地があるのかお聞きしたい。</p> <p>回答 ・ミックス事業とは、し尿汚泥と下水道汚泥を一緒に処理する方法で、衛生センターとは、し尿を処理するものであり、現在は詳細設計を練っている段階であり処理法は決まっていません。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 衛生センター
行政からの回答	<p>・候補地については平成24年から区長さんを含めた候補地選定委員会を立ち上げ、検討を重ね候補地を絞り込んだうえで、市長が地元の皆様にお願いと説明を行い、その後も視察と説明会を重ね決定しました。平成26年度からは生活環境影響調査も実施し建設地周辺地域の生活環境保全上の目標を達成するとの結果が出ています。現在は施設の基本設計、進入道路、敷地造成の設計を行っており、建設用地の買収も年度内に完了する見込みです。平成28年度には仮設道路工事、敷地造成工事に着工する計画です。今後ご当地でのよりよい施設の建設に向け、地元の皆様と情報を共有しながら進めていきます。</p>

⑦

会場・項目	山口会場 ・ 市有財産マスタープラン
会場での質問・回答	<p>質問 ・U I ターン住宅の件について、5年間という期限付きになっている。6戸あるが、現在4戸入居で2戸空いている。入居募集できないか。</p> <p>回答 ・猶予期間については1年延長されましたが、戸数も少ないので5年間で他を探して頂くのが原則となっています。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	基盤整備部 建築住宅課
行政からの回答	<p>・平成27年12月議会でU I ターン者用住宅の入居申込み時の年齢要件を変更し、更なる若者定住促進につなげるために条例改正をしました。</p> <p>入居時の年齢要件を35歳以下から40歳以下に緩和しました。(施行期日：平成28年1月1日)</p> <p>・地区内の空家及び土地を斡旋し住宅の取得をして定住していけるような地域の支援が必要と考えています。</p>

⑧

会場・項目	山口会場 ・ 鳥獣対策
会場での要望・回答	<p>要望 ・鳥獣対策について。猿に困っている。捕獲して群団の猿にセンサーを付けて、今どこにいるのか解るようにしてほしい。</p> <p>回答 ・猿に特定した話ではなく全体の調査を行いました。猪・鹿・鳥・無猿柵やモンキードッグもあるという説明がありました。猿の被害については増えているので<u>執行部に確認します。</u> 調査で詰めていきます。</p>
行政の担当部課	農林部 農業振興課
行政からの回答	<p>・サルについては、柵等を乗り越え農作物の被害が増えており深刻な問題となっています。</p> <p>・平成27年11月に岐阜県がサルの生息調査を中津川市内で実施しており、その結果が平成27年度中に示されます。</p> <p>・平成28年度に、移動可能なサルの捕獲檻を導入することを計画しており、被害の発生する地域で随時捕獲を実施していきますがセンサーを取付け放獣することは考えていません。</p>

⑨

会場・項目	山口会場 ・ 基盤整備
会場での質問・回答	<p>要望 ・弥栄橋の上、案内看板がある。樺街道方面に×印がしてある。一年以上になるが通れるのに放置してある。早く×印を消してほしい。</p> <p>回答 ・<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	基盤整備部 管理課
行政からの回答	平成28年2月5日までに×印を消します。

⑩

会場・項目	山口会場 ・ リニア関連
会場での質問・ 回答	<p>要望 ・リニアについて、以前JRの人が来て家の地下を線路が通ると言われ、測量させてくれと言われた。詳しいことは言われない。時速500キロメートルのリニアのトンネルでどのように住民に影響が出るのか。</p> <p>・私は賛成できない。水枯れや騒音問題などもっと具体的に知らせてほしい。</p> <p>回答 ・<u>執行部に確認します。</u></p> <p>・JRが地元説明会を持つのでよく聞いてほしいです。</p>
行政の担当部課	リニア都市政策部 リニア対策課
行政からの回答	<p>・今後、事業の進捗に伴い、用地説明会・工事説明会など、JR東海からの説明会が開催される予定でありますので、その際にリニア中央新幹線事業についての詳しい説明があるものと考えております。</p> <p>・また、ご懸念される事項については、事前にJR東海に伝え、丁寧な説明を行うよう求めてまいります。</p> <p>・また、山口地区では、住民で組織する「山口地区リニア中央新幹線対策協議会」が設置されており、地域の主な窓口として、皆様からの声をいただいております。</p>

⑪

会場・項目	山口会場 ・ リニア関連
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・濃飛横断自動車道、希少な動植物があるところを通るが、環境影響調査はどうなっているか。</p> <p>回答 ・県で路線が決まったということですが、詳しいことは、入っていません。</p> <p>・一年間、県が調査し、路線を決めたと報告されました。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	リニア都市政策部 都市計画課 (事業主体である岐阜県恵那土木事務所からの回答)
行政からの回答	<p>・当事業は、その事業規模から環境影響評価法や環境影響評価条例の対象外であり、法令に基づいた環境アセスメントは実施いたしません。</p> <p>・しかしながら、当計画ルートがハナノキ、シデコブシといった当地域特有の希少動植物の自生地近傍を通過することを考慮し、専門家のご意見もお伺いしながら必要な環境調査を実施し、当事業が環境へ与える影響を極力小さくなるよう努めてまいります。</p>

⑫

会場・項目	蛭川会場 ・ 市有財産マスタープラン
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ 火葬場の候補地は上がっているか。</p> <p>・ 蛭川地区は候補地として上がっていないか。</p> <p>回答 ・ これまでに検討された箇所は、銭亀地区と川上(かおれ)地区の2か所だと執行部から聞いています。それ以外のところは、当地区も含め聞いていません。</p> <p>意見 ・ 蛭川地区では手をあげる準備をしていた。アンケート調査も実施した。しかし、予定地区があるのでと待ったが掛かった。<u>行政は手をあげて下さいではなく、どこに、どのような形で作りたいか、市の考えをはっきり示すべきだと思う。今そうした考えはないのか。</u></p> <p>意見 ・ 苗木地区から6 km以内の範囲で建設したいということで、蛭川地区でも候補地になり得ると考えて土地を探して動き出した経緯がある。その最中で場所が確定したからと打ち切られた。<u>今の意見のように行政が先に予定地を決めて地元以降ろすべきではないか。</u></p> <p>回答 ・ <u>ご指摘の通りですので、執行部に確認します。</u></p> <p>質問 ・ 前向きに対処して頂けるか。</p> <p>回答 ・ 火葬場は必要な施設です。議会も強力に取り組んでいきます。</p>
行政の担当部課	生活環境部 環境施設建設推進室
行政からの回答	<p>・ 川上(かおれ)地区の候補地の調査を行いました。北側が急傾斜で上部に谷もあり堰堤があることや、河川沿いという防災上の懸念等もあり断念しました。今までの経緯として合併特例債の利用を念頭に模索していたため、時間的制約もあり区長会の皆様にもご心配をおかけしました。</p> <p>蛭川地区の場所も把握はしています。今後は議員の皆様のご協力もいただきながら、ご指摘のとおり市で候補地を選定し進めていきたいと考えています。</p>

⑬

会場・項目	蛭川会場 ・ その他
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ <u>資源回収事業の補助金を増やしたらどうか。</u></p> <p>回答 ・ <u>真摯に受け止め議論できるように執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 環境政策課
行政からの回答	<p>・ 平成28年度予算において増額は考えていません。多くの団体や地域等で、より効果的に発展して実施されるよう奨励金制度を維持するとともに、制度の周知活動に努めます。平成29年度以降の奨励金の額については、他のごみ減量施策とあわせて検討していきたいと考えます。</p>

会場・項目	中津川文化会館会場 ・ 火葬場
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・現在の場所で火葬場を作りたいということであったが、苗木なら市の中心部でもあり、1か所だけの整備で済むのではないか。</p> <p>回答 ・火葬場の問題は最重要課題です。現在は市内3か所と恵那市の火葬場も利用しながら対応しています。現在の火葬場もかなりの修繕料がかかります。アクセス道路は2車線が当たり前であり、今後改善していく必要があります。</p> <p>・21区の川上(かおれ)から出た話がありますが、河川区域であり、法的なクリアも必要ですが、現在のところ執行部からの報告がないです。出来ないなら出来ないとして早く見極めて、次の場所で進めることが大事です。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 環境施設建設推進室
行政からの回答	<p>・川上(かおれ)地区の候補地の調査を行ったが、北側の山が急傾斜で上部谷もあり、堰堤が作られていることや、河川沿いという防災上の懸念等もあり断念しました。施設的には1箇所であることが望ましいと考えますが、場所によっては1箇所だけでは困難な場合も考えられます。議員の皆様のご協力もいただきながら、市で候補地を決めたいと考えています。</p>

⑮

会場・項目	苗木会場 ・ 環境問題
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ 環境問題についてお伺いする。産業廃棄物の不法投棄事件が3年前に起こった。市に連絡し警察も捜査に入った。しかし今日まだ解決されていない。3年間そのままの状態での放置されている。早期に解決してほしい。</p> <p>回答 ・ 大変な問題です。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	生活環境部 環境政策課
行政からの回答	<p>・コンクリート殻や建築廃材が置かれている状況を確認しています。土地所有者に対し、定期的に適切に処理するよう依頼をしているところです。直近では、平成27年12月11日に文書（状況写真添付）にて通知したところです。今後も適切な処理を求めてまいります。</p>

⑯

会場・項目	苗木会場 ・ 中津川市の財政・企業誘致
会場での質問・ 回答	<p>意見 ・ <u>地元企業と競合しない最先端医療機器関連、IT関連など新しい企業を誘致すべき。</u></p> <p>回答 ・ 産業建設委員会で足利市の企業誘致の視察を行いました。4か所の団地が全て完売したものの市の人口が減ったとの事でした。定住の施策も必要だと痛感したので、<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	商工観光部 工業振興課・企業誘致推進室
行政からの回答	<p>・人口減少を抑制し、若者の地元定着を一層進展させるため、中津川市総合計画を初めとした各計画に基づいて「リニア車両基地関連など先端技術関連」「医療機器・医薬品関連」「産業用ロボット製造関連」など本市にない産業の誘致を視野に事業を展開してまいります。</p> <p>・一方で、昨今の有効求人倍率の上昇など、人手不足の深刻化も本市の大きな課題となっており、企業誘致と並行した人材の育成・確保、定住化についても取り組んでまいります。</p>

⑪

会場・項目	苗木会場 ・ 観光
会場での要望・ 回答	<p>要望 ・ 観光について、熊野古道のようになつたらダメ。お客さんが来るから便利にしてきたが、今は不便な所を好んで訪れる時代。苗木城は今のままで良いと思う。問題は「苗木城」でなく「苗木城跡」が正しいが、<u>苗木地区の住民がどれだけ愛しているか、地元住民の宝であり誇りだという意識を高揚させることが大切。今までの投資効果や現状を見極めて今後の対応をお願いしたい。</u></p> <p>回答 ・ 苗木城はバスの入込が多くなってきています。地元の皆様には観光ボランティアとして活躍頂いています。トイレの設備など必要最低限の整備は進めていきたいと考えています。<u>執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	商工観光部 観光課
行政からの回答	<p>・ 地元住民の方の意識の高揚については、まちづくり推進協議会が主催し、滋賀県立大学の中井教授をお招きして平成28年1月末に開催された講演会「苗木城跡の魅力を語る」に市も協力させていただいており、今後も地元と一緒に取組んでまいります。</p> <p>・ 今後の対応については、現在まちづくり協議会を中心としたメンバーと協議会を立ち上げ、観光客の急増など現状と課題について意見交換を行いながら観光地化に向けた取組みを行っており、ご指摘のように進めてまいります。</p>

⑫

会場・項目	苗木会場 ・ 太陽光発電所
会場での要望・ 回答	<p>要望 ・ <u>ソーラー発電の設備工事が最近盛んに行われている。下流の方ならまだしも上流の方でも山を削られたら大水が一気に押し寄せる危険もある。工事面積により開発の許認可があると思うが、許可の要らない開発面積であっても、地形や地目のことも踏まえて、議会でも議論して頂きたい。</u></p> <p>回答 ・ <u>ご指摘の通り乱開発の恐れもあるので執行部に確認します。</u></p>
行政の担当部課	基盤整備部 管理課
行政からの回答	<p>・ 太陽光発電設備設置事業の適切な造成工事等により、市民の安全と福祉の向上を図り、周辺地域における災害の防止、並びに文化財及び自然環境の保全への配慮と地元住民等への周知を促し、円滑な発電設備の導入を図られることを目的として「太陽光発電設備設置に関する取扱要綱」を制定しました。 (平成28年1月1日施行)</p> <p>・ 内容としましては、1,000平方メートル以上の土地への設備設置について届出をお願いし、自治会長や関係者との調整、市の承認工事等の指導と併せて、災害の防止に対応できる内容であります。</p>

会場・項目	阿木会場 ・ リニア関連
<p>会場での質問・ 回答</p>	<p>質問 ・リニアに関連し、市としては駅周辺をコンパクトにしたいと考えていると聞く。名古屋の東山線の延長時に近くに住んでいたが、開通後、数年で駐車場の余裕もなくなりパンク状態となった。<u>将来を考えた時、アクセス道路、駐車場整備をどう考えているのか。</u></p> <p>回答 ・話に聞いているコンパクトという意味合いは、他のところでは大規模な区画整理をやっているところもありますが、最初から店舗などが一気に立地されることは難しいため、最初から大きな開発ではなく、道路、インフラなどやるべきことはやっておくというイメージで受け止めています。バブルがはじけ地価が下落した例もあるように、どんどん開発を行っていくことが必ずしも良いとは限らないです。区画整理には莫大な税金も投入されます。そういう意味でのコンパクトという意味合いです。今後、駅周辺やアクセス道路など具体的な事業が示されると思うので、皆さんにお知らせしていきます。</p> <p>要望 ・今、説明のあったコンパクトという意味は理解できる。藤が丘から名古屋までは30分、リニアで中津川から名古屋までが13分。今でも新幹線通勤者はたくさんいる。<u>時間のことも考えて周辺人口・産業も含め全体的なことも考えてほしい。</u></p> <p>回答 ・市ではリニアのまちづくりビジョンをまとめています。東京、名古屋間は1時間、当然通勤圏となり東京から通勤する人も出てきます。仕事をする場合、早く現地に行けることが大事、距離ではなく時間で考えるようになります。そのことは、定住促進や企業誘致につながると考えられます。<u>執行部に確認します。</u></p>
<p>行政の担当部課</p>	<p>リニア都市政策部 リニア駅周辺整備課・リニア対策課</p>
<p>行政からの回答</p>	<p>・リニア駅へのアクセス道路では、南北軸として濃飛横断自動車道中津川工区（美恵橋～中央自動車道）が県で計画されており、これを介して広域幹線道路である国道19号・257号や中央自動車道に接続します。また、これとは別に東西軸として、中津川市と恵那市の両市街地をリニア駅・車両基地を介して結ぶ東濃東部都市間連絡道路（仮称）を計画していきたいと考えております。</p> <p>・リニア駅周辺では、駅の南と北に駅前広場を整備し、南側の中央駅前広場には公共交通機能、北側の北口駅前広場には私的交通（自家用車等）機能を整備し、長時間駐車場については北口駅前広場周辺に十分な台数（県のリニア岐阜県駅周辺整備基本計画では約600～1000台と試算）を確保していきたいと考えております。</p> <p>・ご指摘のとおり、リニアの長所である時間短縮効果により、移住・定住の促進、新たな産業の立地や観光客などの来訪者の増加などが期待されており、リニアの波及効果を最大限活用したまちづくりをしていきたいと考えております。</p>

⑳

会場・項目	福岡会場
アンケート用紙に記載された質問	質問 ・ミックス事業は新衛生センター及び汚泥処理特別委員会の中では場所決定とのこと。どこですか。
行政の担当部課	生活環境部 衛生センター
行政からの回答	・中津川市福岡字山の田（上之平地区）

㉑

会場・項目	付知会場
アンケート用紙に記載された要望	要望 ・①広島野公営住宅入居者、氏名を町内会長位には知らせて欲しい。 ・②町内の林道補修を早急に実施を願いたい。 ・③旧営林署跡地の整備計画。（定住化促進等で建て売り住宅）
行政の担当部課	基盤整備部 建築住宅課・農林部 農林整備課 定住推進部 付知総合事務所
行政からの回答	① 【建築住宅課】 ・中津川市個人情報保護条例により、入居者の個人情報は本人の了解がなければ市から名簿等をお出しできません。 ② 【農林整備課】 ・具体的な林道の場所などをお知らせください。 ・現地確認後、補修工法などについて検討します。 ③ 【付知総合事務所】 ・面積 3,822 m ² の敷地にある 1 棟の建物と 186.84 m ² の土地を賃貸借契約しています。 ・現時点では、利用計画や整備計画はありません。

㉒

会場・項目	苗木会場
アンケート用紙に記載された要望	要望 ・夜明けの森まで子供が行こうと思っても足が無い。コミュニティバスを走らせて下さい。
行政の担当部課	定住推進部 定住推進課
行政からの回答	・中津川市のコミュニティバスは、自家用車などにより移動することができない方の通学・通院・買い物などを中心とした日常生活における移動手段の確保を目的として運行しています。苗木地区においては夜明けの森への移動も含め交通事業者による、バス・タクシーの輸送サービスが提供されており、市のコミュニティバスの運行については民間交通事業者の経営を圧迫することになるため運行することは困難です。